

# 義歯を固定、費用抑える



義歯の裏側にも対応の装置を組み込むことで義歯の動きを少なくします。(図参照)

【問い】下の歯は総義歯です。調整してもらっても食事中に動いて困ります。インプラントを提案されましたが高額で厳しいそうです。良い方法はないでしょうか。(長崎市、65歳女性)

【答え】歯肉が痩せ、支える部分が少なくなると、義歯が安定しないことがあります。そのような場合に有効な治療法の一つがインプラントです。インプラントはチタンでできたねじのようなもの。顎の骨に直接埋め込み、上から人工の歯を固定します。自分の歯と同じような状態に回復することができますが、健康保険の適用外です。全ての歯となると治療費は高額となり、経済的負担も大きくなってしまう。

そのような場合の選択肢として「インプラントオーバーデンチャー」があります。インプラントを支えに利用する、取り外し式の義歯のことです。顎に埋め込んだインプラントにアタッチメントを装着し、

### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒85521-8901、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

## インプラントオーバーデンチャー

回答者  
松本 浩志  
長崎市扇町  
扇町歯科医院院長

